



管理者に求められる実践的なメンタルケアの手法を学ぶ

職場のメンタルケア・マネジメント実践コース

研修時間 / 7時間

対象	管理者、人事・研修担当者			講師	日本生産性本部 カウンセリング・マネジメントセンター 三浦 哲
参加費 (消費税10%込)	賛助会員	一般	*うち食事代 1,650円	会場	日本生産性本部セミナー室(東京・永田町) 他
	36,300円	39,600円		定員	20名

開催日程
(通い1日)

2021年
第15回
11月9日(火)

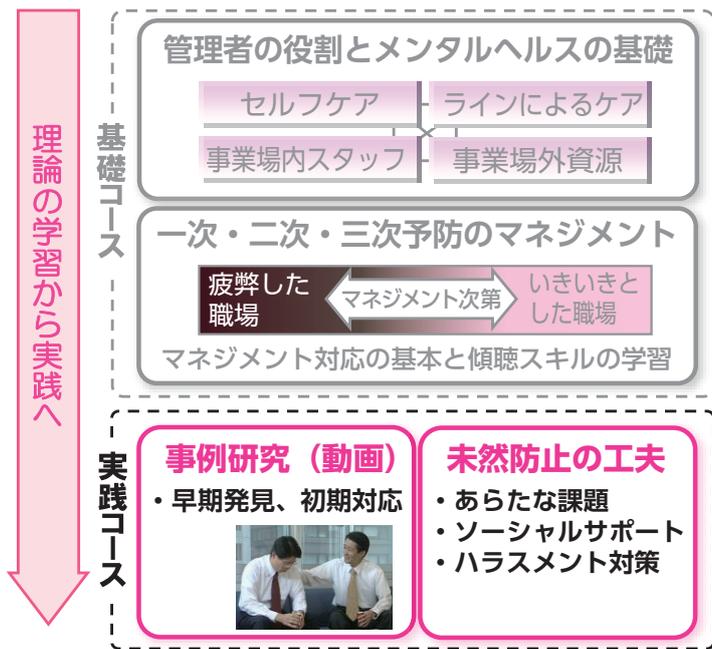
2022年
第16回
2月8日(火)

第1日
9:30開始
<p>1. はじめに</p> <p>(1)メンタルヘルス理解度チェック (2)メンタルケアマネジメント(ラインによるケア)の再確認</p> <p>2. 未然防止のためのポイント</p> <p>(1)職場のメンタルヘルス対策の課題 (2)未然防止のための5つの視点</p> <p>3. 早期発見のポイントと初期対応</p> <p>(1)ストレス対処の基本ステップ (2)定点観察の提案</p> <p>4. 職場復帰の支援～再発防止の視点</p> <p>(1)復職の際に考慮すべきポイント (2)他のメンバーへのフォロー</p> <p>5. 対応の事例研究</p> <p>(1)事例研究「職場復帰した部下への対応」 (2)事例研究「仕事のプレッシャーで疲弊した部下への対応」 (3)事例研究とロールプレイ「某職場のできごと」</p>
17:30終了

期待される効果

- メンタルヘルスに関する管理者のマネジメントスキルが更に向上します
- メンタル不調の未然防止から職場復帰への対応を、マネジメントの観点から学ぶことができます
- 具体的な事例検討を通じ、職場で実践可能な対応策を身につけることができます

プログラム構成



講師のコメント
三浦 哲

「職場のメンタルケアマネジメント基礎コース」の続編に該当し、応用展開を考えるコースです。「基礎コース受講済み」の方々に合わせて内容ですのでご注意ください。動画事例や文字事例などを活用してマネジメント上の「二次予防(早期発見～初期対応)」を中心に考えていきます。グループ討議や面談ロールプレイなどを通して、職場メンバーとの関わり方を一緒に考えていきましょう。



受講者の声

- 基礎から更に深掘りした内容とグループワークができた。予防や傾聴などの気付きが大切だと思った。
- 主訴と本音という大事さの発見が一番ためになった。体系立てて学ぶことができ、特に後半の事例研究が良かった。
- 当たり前とスルーしていたことがリスクであったこと、しない方が良いことが想像以上であったことなどに気づけた。

本コース受講後の推奨プログラム

- ①コーチング・OJT実践コース(P.55)
- ②発達障害傾向の部下をもつ管理者向けセミナー(P.46)